

令和4年7月

教育委員会定例会議案等

新潟市教育委員会

令和4年7月教育委員会定例会議事日程

新潟市教育委員会

日 時	令和4年7月29日（金） 午後3時30分 開会
場 所	新潟市役所ふるまち庁舎4階 教育会議室1
日 程	<p>第1 会議録署名委員の指名</p> <p>第2 付議事件</p> <p>議案第11号 新潟市教育委員会規則の読点の表記を改める 規則について…………… 1</p> <p>議案第12号 新潟市教育委員会規程の読点の表記を改める 規程について…………… 3</p> <p>議案第13号 令和5年度使用新潟市立特別支援学校・特別支援学級用 教科用図書採択について…………… 5</p> <p>第3 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染状況について……………当日配布 ・令和4年度全国学力・学習状況の結果について……………当日配布 <p>第4 次回日程</p> <p>8月定例会 令和 4年 8月30日（火）午後3時30分</p> <p>第5 閉会</p> <p>第6 協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊栄南小学校の統合に関する要望について…………… 1 ・教育委員会の事務の管理及び執行状況に関する 点検・評価（案）について……………別冊

付議事件

議案第11号

新潟市教育委員会規則の読点の表記を改める規則について

新潟市教育委員会規則の読点の表記を改める規則について、次のとおりとしたいため議決を求めらる。

令和4年7月29日提出

新潟市教育委員会

教育長 井崎 規之

新潟市教育委員会規則の読点の表記を改める規則について

1 改正理由

国から新たな「公用文作成の考え方」が示されたことを受け、市では「行政文書事務に関する手引き」を令和4年4月1日付けで改訂し、国と同様、行政文書の読点表記を原則「、（テン）」を用いることとし、行政文書内での読点表記の混同を防ぐため、全ての条例の読点表記を「、」に改めることとした。条例改正に合わせ、教育委員会規則も改正するもの。

2 改正内容

この規則の施行の際現に効力を有する新潟市教育委員会規則において読点として表記する「、」を「、」に改める。

3 施行期日

令和4年8月1日

新潟市教育委員会規則の読点の表記を改める規則をここに公布する。

令和4年 月 日

新潟市教育委員会

教育長

新潟市教育委員会規則第 号

新潟市教育委員会規則の読点の表記を改める規則

この規則の施行の際現に効力を有する新潟市教育委員会の規則において読点として表記する「，」を「、」に改める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、令和4年8月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際現にあるこの規則による改正前の新潟市教育委員会規則で定める様式による用紙は、当分の間、これを使用することができる。

議案第12号

新潟市教育委員会規程の読点の表記を改める規程について

新潟市教育委員会規程の読点の表記を改める規程について、次のとおりとしたいため議決を求めらる。

令和4年7月29日提出

新潟市教育委員会

教育長 井崎 規之

新潟市教育委員会規程の読点の表記を改める規程について

1 改正理由

国から新たな「公用文作成の考え方」が示されたことを受け、市では「行政文書事務に関する手引き」を令和4年4月1日付けで改訂し、国と同様、行政文書の読点表記を原則「、（テン）」を用いることとし、行政文書内での読点表記の混同を防ぐため、全ての条例の読点表記を「、」に改めることとした。条例改正に合わせ、教育委員会規程も改正するもの。

2 改正内容

この規程の施行の際現に効力を有する新潟市教育委員会規程において読点として表記する「、」を「、」に改める。

3 施行期日

令和4年8月1日

新潟市教育委員会規程の読点の表記を改める規程を次のように定める。

令和4年 月 日

新潟市教育委員会

教育長

教育長訓令第 号

新潟市教育委員会規程の読点の表記を改める規程

この規程の施行の際現に効力を有する新潟市教育委員会の規程において読点として表記する「，」を「、」に改める。

附 則

(施行期日)

1 この規程は、令和4年8月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規程の施行の際現にあるこの規程による改正前の新潟市教育委員会規程で定める様式による用紙は、当分の間、これを使用することができる。

議案第 13 号

令和 5 年度使用新潟市立特別支援学校・特別支援学級用教科用図書の採択について

令和 5 年度使用新潟市立特別支援学校・特別支援学級用教科用図書の採択について，議決を求める。

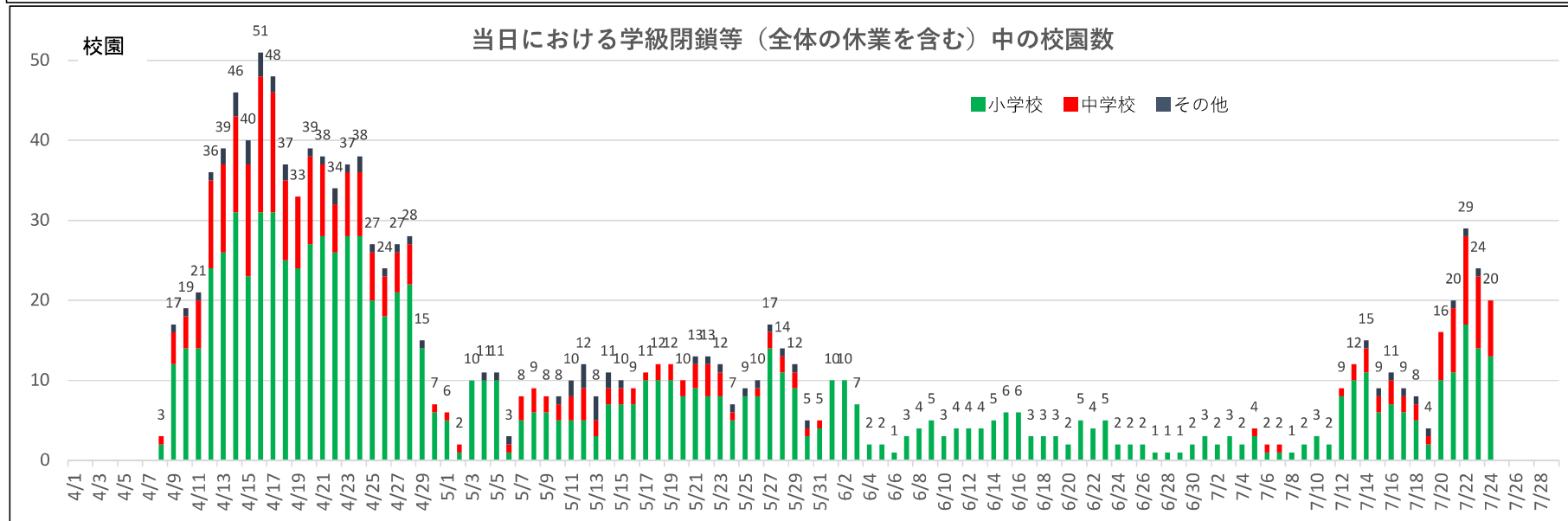
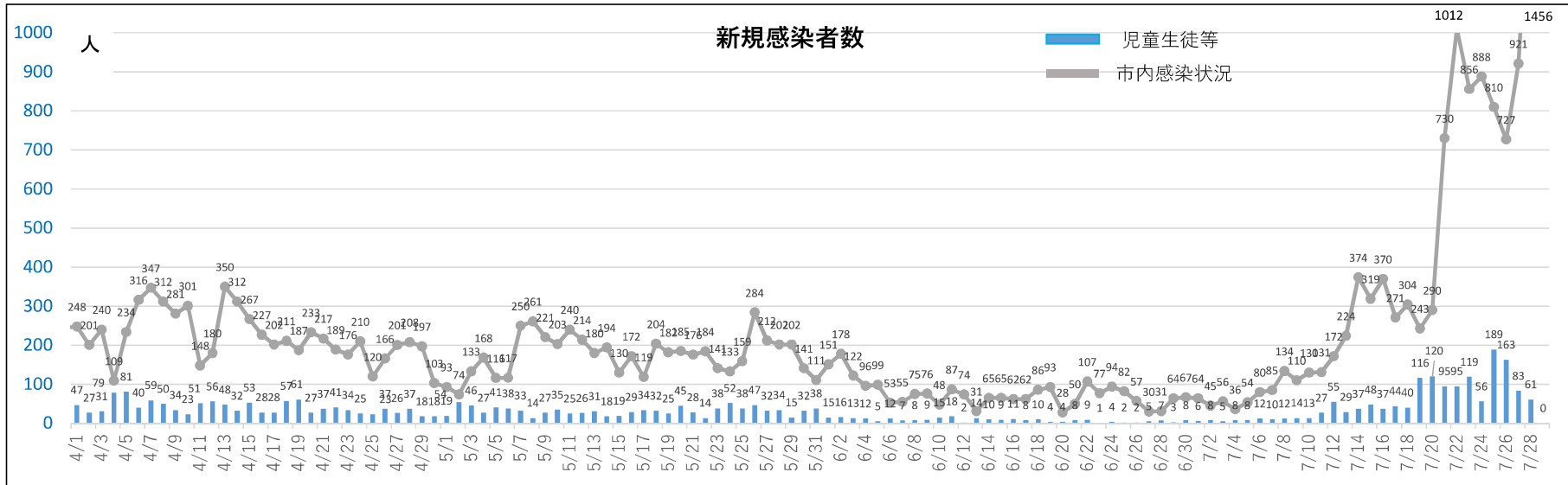
令和 4 年 7 月 29 日提出

新潟市教育委員会

教育長 井崎 規之

報 告

市立学校園における感染者及び学級閉鎖等の状況（令和4年4月以降）



令和4年度 全国学力・学習状況調査 新潟市の結果（速報）

学年	教科	新潟市 平均正答率	全国や県の平均正答率 (県：新潟市を含む)		差	令和3年度の 市平均正答率 (理科は平成 30年度)	令和3年度 の全国や県 との差
小学校 6年	国語	67.8	全国(公立)	65.6	+2.2	66.4	+1.7
			県	65.7	+2.1		+2.1
	算数	63.0	全国(公立)	63.2	-0.2	70.9	+0.7
			県	61.9	+1.1		+1.7
	理科	65.2	全国(公立)	63.3	+1.9	62.0	+1.7
			県	62.9	+2.3		+3.0
	合計	196.0	全国(公立)	192.1	+3.9	/	/
			県	190.5	+5.5		
中学校 3年	国語	68.0	全国(公立)	69.0	-1.0	66.5	+1.9
			県	68.0	0.0		+1.1
	数学	51.6	全国(公立)	51.4	+0.2	57.3	+0.1
			県	50.0	+1.6		+1.4
	理科	49.4	全国(公立)	49.3	+0.1	67.1	+1.0
			県	49.0	+0.4		+1.1
	合計	169.0	全国(公立)	169.7	-0.7	/	/
			県	167.0	+2.0		

※この調査は令和4年4月19日に新潟市内の小・中学校及び高志中等教育学校で行いました。
 上段に、小学校6年生の国語・算数・理科・合計、同様にその下に、中学校3年生の結果を示しま
 した。今年度も令和3年度と同じく、知識と活用を一体的に問う調査問題です。
 ※小学校国語と理科では全国・県の正答率を約2ポイント上回りました。その他の教科に関しては、
 全国と同等もしくは若干下回りました。

協 議 会

豊栄南小学校の統合に関する要望について

1 豊栄南小学校の概要

(1) 位置



(2) 沿革

- 昭和47年 長場小学校・岡新田小学校が統合し豊栄市立豊栄南小学校として開校
 - 昭和56年 創立10周年記念式典・第一次豊栄市研究推進校「特別活動」研究発表
 - 平成3年 創立20周年記念式典・通学道路拡幅・築山の完成
 - 平成13年 創立30周年記念式典・ビオトープ（ミニ福島潟）の完成
 - 平成17年 新潟市との合併により新潟市立豊栄南小学校に改称
 - 令和3年 創立50周年記念式典・記念樹植樹
- (参考) 平成5年 葛塚中学校の一部と長浦中学校が統合し光晴中学校として開校

(3) 児童生徒数・学級数の推移

○葛塚小・豊栄南小／光晴中

校名	学年	実数値		推計値												
		令和4年度		5		6		7		8		9		10		
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	
葛塚	1	95	3	61	2	70	3	63	2	60	2	54	2	47	2	
	2	74	3	95	3	61	2	70	3	63	2	60	2	54	2	
	3	84	3	74	3	95	3	61	2	70	3	63	2	60	2	
	4	73	3	84	3	74	3	95	3	61	2	70	3	63	2	
	5	90	3	73	2	84	3	74	2	95	3	61	2	70	2	
	6	108	4	90	3	73	2	84	3	74	2	95	3	61	2	
	計	524	19	477	16	457	16	447	15	423	14	403	14	355	12	
豊栄南	1	10	1	4	1	11	1	4	1	5	1	5	1	7	1	
	2	9	1	10	1	4	} 1	11	} 1	4	} 1	5	} 1	5	} 1	
	3	11	1	9	1	10		4		11		4		11		4
	4	11	1	11	1	9	1	10	1	4	} 1	11	} 1	4	} 1	
	5	6	1	11	1	11	1	9	1	10		4		11		
	6	16	1	6	1	11	1	11	1	9	1	10	1	4	1	
	計	63	6	51	6	56	5	49	5	43	4	39	4	36	4	
光晴中	1	98	3	124	4	96	3	84	3	95	3	83	3	105	3	
	2	101	3	98	3	124	4	96	3	84	3	95	3	83	3	
	3	121	4	101	3	98	3	124	4	96	3	84	3	95	3	
		計	320	10	323	10	318	10	304	10	275	9	262	9	283	9

※着色してある学年は複式学級です。

2 これまでの主な検討の経緯

平成 25 年 12 月 現状のまま存続を望む要望書を提出

令和 2 年 12 月 第 1 回 豊栄南小学校の今後を考える会を開催(発足)

令和 3 年 2 月～令和 4 年 1 月

第 2 回～第 5 回 豊栄南小学校の今後を考える会を開催

小学校・保育園保護者説明会、地区説明会等を開催

地域住民に対してチラシで周知

令和 4 年 1 月 第 1 回 豊栄南小学校地域検討会を開催

令和 4 年 3 月 第 2 回 豊栄南小学校地域検討会を開催し、統合の方針を決定

令和 4 年 4 月 豊栄南小学校地域検討会から提言書を長浦コミュニティ委員会及び葛塚中央コミュニティ協議会に提出

令和 4 年 7 月 長浦コミュニティ委員会等から要望書を提出

3 今後の主な予定

令和 4 年 9 月 9 月議会文教経済常任委員会協議会報告

令和 4 年 10 月 統合に係る住民説明会等

令和 5 年 1 月以降 統合実行委員会準備会設立

令和 5 年 4 月以降 統合実行委員会・閉校記念事業実行委員会での検討開始
児童の交流活動開始

令和 5 年度中 閉校記念式典

令和 6 年 4 月 葛塚小学校と統合



新潟市長

中原 八一 様

豊栄南小学校の統合についての要望書

令和4年7月11日

長浦コミュニティ委員会
葛塚中央コミュニティ協議会

盛夏の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、豊栄南小学校においては年々児童数が減少し、豊栄南小学校区の出生率をもとにした新潟市教育委員会の試算では令和6年度より2年生と3年生が複式学級として学習することになり、全校で5学級の小規模校となることが予想されます。

これを受けて、地域では豊栄南小学校の今後のあり方を検討する会として、自治会、PTA、未就学児保護者などで構成する「豊栄南小学校の今後を考える会」を令和2年12月に立ち上げ議論を進め、その後、令和4年1月に具体的な方策を検討する「豊栄南小学校地域検討会」に移行し、延7回にわたる協議や説明会を行って参りました。

この度、地域検討会の結論として、豊栄南小学校と葛塚小学校を統合することにより、子どもたちのより良い教育環境の実現を目指すこととしてまとめ、長浦コミュニティ委員会及び葛塚中央コミュニティ協議会に提出されました。当委員会及び協議会としても、豊栄南小学校区の住民や保護者の意向を受け止め、要望をまとめましたので、その趣旨をご理解いただき、実現に努めていただきたくお願いいたします。

要 望 事 項

- 1 令和6年4月1日を目途に、豊栄南小学校が長期的な視点で子どもたちにとってより良い教育環境となるよう、葛塚小学校と統合を図ること。
- 2 統合にあたっては、学校間の連携を綿密に図りながら交流活動や教職員人事を計画的に行うなど、円滑な統合に向けて児童への十分な配慮と支援を行うこと。
- 3 通学の安心安全を確保するため、遠距離の通学や幹線道路・河川などの横断に危険があるので、スクールバス等を運行すること。また、スクールバス等の運行方法や経路などの詳細については、保護者や学校を含めて協議し、統合までに決定すること。
- 4 豊栄南小学校の放課後児童クラブを利用している児童の受入れ体制については、施設の老朽化・狭隘化による保育環境等の現状を踏まえ、保護者などと協議し統合までに施設の更新を図ること。
- 5 統合によって、保護者に新たな経済的負担が生じないよう配慮すること。
- 6 統合により使用されなくなった学校施設や敷地については、地域の要望や実状を踏まえ、避難所としての機能を確保するなど、地域活性化に資するよう地域と市当局とで協議を進めていくこと。

また、当委員会及び協議会では、豊栄南小学校及び葛塚小学校の子どものため、今後も地域の課題に積極的に取り組んでいきたいと考えておりますので、新潟市及び新潟市教育委員会の積極的なご支援をお願いいたします。

長浦コミュニティ委員会 会長 山賀 好郎



葛塚中央コミュニティ協議会 会長 松田 正





新潟市教育委員会

教育長 井 崎 規 之 様

豊栄南小学校の統合についての要望書

令和4年7月11日

長浦コミュニティ委員会
葛塚中央コミュニティ協議会

盛夏の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、豊栄南小学校においては年々児童数が減少し、豊栄南小学校区の出生率をもとにした新潟市教育委員会の試算では令和6年度より2年生と3年生が複式学級として学習することになり、全校で5学級の小規模校となることが予想されます。

これを受けて、地域では豊栄南小学校の今後のあり方を検討する会として、自治会、PTA、未就学児保護者などで構成する「豊栄南小学校の今後を考える会」を令和2年12月に立ち上げ議論を進め、その後、令和4年1月に具体的な方策を検討する「豊栄南小学校地域検討会」に移行し、延7回にわたる協議や説明会を行って参りました。

この度、地域検討会の結論として、豊栄南小学校と葛塚小学校を統合することにより、子どもたちのより良い教育環境の実現を目指すこととしてまとめ、長浦コミュニティ委員会及び葛塚中央コミュニティ協議会に提出されました。当委員会及び協議会としても、豊栄南小学校区の住民や保護者の意向を受け止め、要望をまとめましたので、その趣旨をご理解いただき、実現に努めていただきたくお願いいたします。

要 望 事 項

- 1 令和6年4月1日を目途に、豊栄南小学校が長期的な視点で子どもたちにとってより良い教育環境となるよう、葛塚小学校と統合を図ること。
- 2 統合にあたっては、学校間の連携を綿密に図りながら交流活動や教職員人事を計画的に行うなど、円滑な統合に向けて児童への十分な配慮と支援を行うこと。
- 3 通学の安心安全を確保するため、遠距離の通学や幹線道路・河川などの横断に危険があるので、スクールバス等を運行すること。また、スクールバス等の運行方法や経路などの詳細については、保護者や学校を含めて協議し、統合までに決定すること。
- 4 豊栄南小学校の放課後児童クラブを利用している児童の受入れ体制については、施設の老朽化・狭隘化による保育環境等の現状を踏まえ、保護者などと協議し統合までに施設の更新を図ること。
- 5 統合によって、保護者に新たな経済的負担が生じないよう配慮すること。
- 6 統合により使用されなくなった学校施設や敷地については、地域の要望や実状を踏まえ、避難所としての機能を確保するなど、地域活性化に資するよう地域と市当局とで協議を進めていくこと。

また、当委員会及び協議会では、豊栄南小学校及び葛塚小学校の子どものため、今後も地域の課題に積極的に取り組んでいきたいと考えておりますので、新潟市及び新潟市教育委員会の積極的なご支援をお願いいたします。

長浦コミュニティ委員会 会長 山賀 好郎



葛塚中央コミュニティ協議会 会長 松田 正

